

2月号 キャリアズ新聞

舞い上がれ
社会を変える
みんなの力
休眠預金を活用した事業です

オンライン開催となりました!

体験型防災イベント!?

うわじま防災BOX
～命をヨなぐワークショップ～



クラファンイルミネーション

えひめ南予きずな博連携イベント。吉田町伊達広場と、中山池自然公園でイルミネーションが点灯。今年はクラウドファンディングやボランティアの皆さんのお力も加わり一段と豪華に。コロナ禍の中、とても幻想的な癒し、撮影スポットとなった。

1月30日 コスモスホール三間にて開催を予定していた体験型防災イベント「うわじま防災BOX」を命をつなぐワークショップが、年明けの新型コロナウイルス愛媛県内感染の急拡大を受け、急遽オンラインへ変更。体験型をウリにしていただけに、オンラインでどのように伝えるか悩んだ末、学校の授業形式で配信することに。今回の授業を見て学び、次回リアル開催時に実際に体験しにきてもらう「オンライン予習編」として開催。協力団体に授業用動画を作成していただいた。ご協力団体様(敬称略) 災害NGO結 株式会社山善 宇和島地区広域事務組合消防本部 アイリスオーヤマ株式会社 ERAT 宇和島市子ども食堂連絡協議会 愛媛ZMの会ほか 授業内容はホームページにて公開中。



**新型コロナの猛威
急遽オンラインで**

子ども食堂(地域食堂) × お困りごと相談

1月23日(宇和海中学校キッチンカー)の様子。地元の中学生たちが、小さなお子さんの遊び相手になってくれて、ゲーム運営を手伝ってくれた。コロナ禍でも大切な地元の繋がり。



待ち時間も有効活用!

地域ごとに親子連れなど幅広い年齢層が集まる居場所となりつつある「子ども(地域)食堂」。調理ができるまでの待ち時間、子どもたちはじっと待っていたり、待ちきれなくなってお母さんがあやしたり。その時間を活用できないか。宇和島NPOセンターでは、子ども食堂と連携し、親御さんたちとゆっくりおしゃべりをしながら、地域のお困りごとを教えてもらうスペースを作っている。その間、子どもたちは宇和島かるたや防災ゲームで遊びながら、地域のことや防災について学べる。また、ここから出てきた課題は、中間支援として連携団体に繋いで解決していく。最終的には、その地域の人で運営していけるような、地元との絆が深まる仕組みづくりを目指す。(下は体育館に設置した相談スペースの様子)

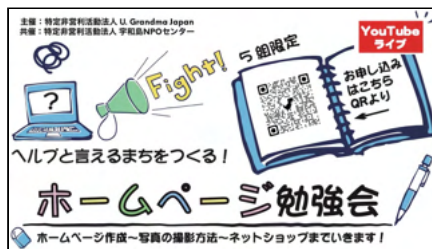
全5回完走

ホームページ勉強会

12月5日最終回。10月から2カ月間、全5回コース終了。「ホームページ」は、なぜ必要なのか、どんなことができるのか。簡単にできるSNSの「投稿」と「発信」の違いなど、ホームページの役割を学んだ。講師の清家正亀さんは、豪雨災害で拠点としていた吉田の実家が被災し解体された。その時のボランティアさんとの交流の中で、今度

は宇和島にお返しをしたい、と今回カリキュラムを制作。自分は今まで何をできて、これからどんなことをやっていきたいのか「発信」し、繋がっていくこと。オリジナルTシャツのデザインをしたり、ネットショップへ商品を登録したり、より実践的な内容となった。「今や瞬時に世界とつながる。やるうとしたら何でもできる。」楽しんで「発信」していきましょ

う！ 授業内容はOFFICE SEIKE内にて公開中。主催：特定非営利活動法人 Ujrandma Japan 共催：特定非営利活動法人宇和島NPOセンター



茶話会

クリスマスリース作り

毎月第3木曜日に当センター内で開催している「茶話会」2021年最後の茶話会は12月16日クリスマス直前ということで、クリスマスリース作り。グルーガンの使い方にははじめは戸惑っていたが、徐々に乗ってくる、もっと豪華に、可愛くと、みんなそれぞれ個性のあるオリジナルリースができた。



会場として使わせていただいた「ホリパタ」は宇和島市立中央公民館内に開設された「人づくり」事業。青少年が中心に利用し、とても落ち着いた雰囲気のある場所。2階にはNPO団体用スペースがあり、登録すれば無料で使用できる。Free Wi-Fi有り。その隣は自習室で、テスト期間中には学生でいっぱい。地域市民活動と学生とのつながりづくりには最適。



奥南公民館

シーグラス工作教室

12月26日 海清掃NPO団体 Clean the coastさん、奥南母子愛育会の皆さんご協力のもと、海岸清掃で拾ったシーグラスを使ったアクセサリやフォトフレーム作り。小さなお子さんがたくさん集まり、ものづくりで楽しみながら環境教育。当センターもサポート、地域のお困りごとなど伺った。



第2クール 第3回

BOUSAIゼミなぐる

12月13日 第2クールの第3回「BOUSAIゼミなぐる」全国6校の高校生たちでオンラインディスカッション。テーマは「被災地と未災地」今回は生徒自身でトークルームを選択できる。他校のルームに自由に移動したり、積極的に意見交換をする様子もみられた。発表では、生徒独自で作成したアンケートや、校内の防火設備調査、対策の提案など。前号で紹介した岡山県の生徒は、災害時の汚水の「におい」再現計画の経過報告。近所の川や池の水を発酵させたりと、実験は続いていた。

特定非営利活動法人 宇和島NPOセンター
宇和島市吉田町東小路甲71-1 ☎0895-49-3563

つながる 3つの役立ちQRコード

- イベントお知らせ (QRコード)
- 公式LINE (QRコード)
- つながるポスト (QRコード)
- ボランティアしてみたい VOLBAN ボランティアバンク (QRコード)

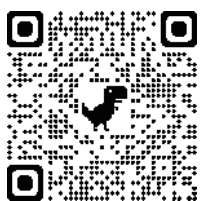
スマホで簡単送信!

<発行元・お問い合わせ先>

特定非営利活動法人 宇和島NPOセンター
〒799-3703 愛媛県宇和島市吉田町東小路甲 71-1
0895-49-3563
info@uwajima-npo-center.jp

助成金情報 愛媛ボランティアネット

賛助会員募集中



助成金情報 愛媛ボランティアネット

3/20 (日) 「つむぐ」 (宇和島商店街)

3/19 (土) Seeds+コンサート (南予文化会館)

まもなくスタート! えひめ南予きずな博



えひめ南予きずな博

お困りごとと、ボランティアしてみたい人、イベント情報などなどみんながつながる「宇和島NPOセンター」3つのつながるQR! ごきまりました!